

血尿はからだの赤信号

泌尿器科主任部長 吉井将人

身体から日ごろの老廃物を排泄する尿の中に赤血球が混入した状態を血尿と言います。血尿は自分で気づかない「顕微鏡的血尿」と、自分で尿が赤いと自覚できる「肉眼的血尿」に二分され、また何らかの症状を有するか否かで「症候性血尿」と「無症候性血尿」に分類されます。

顕微鏡的血尿とは

顕微鏡的血尿とは検診や医療施設での尿検査において指摘されるもので、健康診断における尿潜血陽性率は40歳代では男性6割、女性10割で、60歳代では男性11割、女性29割と報告されています。尿潜血陽性は必ずしも病気の存在を示すものではありませんが、尿路結石や尿路がんの可能性があるため、専門医への受診が必要となります。

排尿時の痛みや側腹部痛などの何らかの症状を有している血尿を症候性血尿と言い、排尿時に痛みを伴う疾患には膀胱炎、膀胱結石、前立腺炎などがあります。

また、側腹部痛や腰痛を有する

場合には尿路結石や尿路腫瘍が考えられます。「痛みがないのに赤い尿が出る」いわゆる無症候性肉眼的血尿が日常においては最も気を付けないといけない症状です。肉眼的血尿が出たが、痛みもなくすぐにきれいになったということで、専門医を受診されないケースがあります。

肉眼的血尿においては痛みのない時の方が、膀胱がんや上部尿路がんの危険性が高いため「尿の色がおかしい」と感じたら、早めに専門医を受診してください。

最後に、顕微鏡的血尿の原因を調べる検査について説明します。一般的には尿中の異型細胞の有無を判定する「尿細胞診」検査と腹部CTもしくは腹部エコーの画像的検査を行います。さらに精査が必要な場合は膀胱の内視鏡検査を行います。これら検査の結果治療を必要とするような病気が見つかるケースは多くありませんが、大きな病気が潜んでいるケースもあるため、顕微鏡的血尿を放置するのは危険です。

年始の業務案内

- 生活に関連する業務の開始日や、町役場・関係施設の業務開始日などを掲載しています。
- お間違えのないようご注意ください。

年始のごみ収集開始日

もえるごみの収集日が月・木曜日の地域

もえるごみ	1月4日(月)
古新聞・紙パック	1月8日(金)

もえるごみの収集日が火・金曜日の地域

もえるごみ	1月5日(火)
古新聞・紙パック	1月6日(水)

清掃工場へのごみの持ち込み

持込日 1月4日(月)
受付時間 午後1時～4時

自動交付機（住民票・印鑑証明書）

始動日 1月4日(月)

犬の捕獲、犬・猫の引き取り

開始日 1月5日(火)

施設名	開始日	施設名	開始日	施設名	開始日
町役場 休業中の戸籍の届出は管理室（町役場西側玄関左）へ。	1月4日(月)	青垣生涯学習センター （公民館、図書館、弥生の里ホール、唐古・鍵考古学ミュージアム）	1月5日(火)	すこやかひろば	1月6日(水)
浄水場（上下水道部） 休業中の漏水などの連絡は ☎ 32-2516 へ。	1月4日(月)	ふれあいセンター	1月6日(水)	老人福祉センター	1月5日(火)
保健センター 磯城休日応急診療所などの業務案内は本紙26ページ。	1月4日(月)	さわやか交流センター	1月6日(水)	町民ホール	1月5日(火)
		中央体育館、健民運動場 中央体育館庭球場 やすらぎ体育館	1月5日(火)	イベント広場 コミュニティホール 屋外ステージ	1月5日(火)
				えのき広場グラウンドゴルフ場	1月2日(土)
				笠縫駅前自転車駐車場	1月4日(月)
				田原本駅前自転車駐車場	年中無休